

News Letter

2009年

7月

中国四国農政局
島根農政事務所

農のある里山暮らしを体験



親子でじゃがいも掘り



初めての耕うん機運転

6月13日、松江市八雲町の市民農園「アグリパーク八雲」で親子農業体験ツアーが開催され、16組44人の親子が里山の暮らしを体験しました。

このツアーは、松江市で開催された第4回食育推進全国大会関連イベントの一つとして開催されたもので、参加した親子は、じゃがいも掘りやそば打ちに挑みました。

島根県内ではこうした農林水産業を体験する宿、農家民宿や民泊がたくさんあります。身近な農・林・漁を体験する場として夏休みに親子あるいは子どもたちだけで利用してみるのはいかがでしょうか。

島根県の田舎（農・林・漁）を体験できる宿等を紹介している「しまね田舎ツーリズム」のホームページはこちら

<http://www.pref.shimane.lg.jp/chikiseisaku/inaka/top.html>

一日農政局in隠岐の島町開催

一日農政局 in 隠岐の島町

6月24日、中国四国農政局が本年度スタートさせた第一回「一日農政局」を県内の隠岐の島町で開催し、農業者・農業参入企業・消費者団体及び関係機関と中国四国農政局長等と意見交換を行いました。



今回のテーマは、「町を元気にするための一次産業を核とした町興し」で、農政局から農林水産省の施策について説明した後、皆さんから取り組みの現状や要望等を受け、意見交換に入りました。

意見交換としては、隠岐の島町で農業に参入した建設会社の社長から離島特有の物流費の課題、20歳代の農業者からは、高齢化の進行に伴う集落の未来を危惧する切実な訴えがあるなど、活発な意見交換となりました。今回お聴きしたご意見やご要望は、農業関係事業等で行えるものは対応し、それ以外につきましては、中国四国農政局の行う施策の参考とさせていただきます。

インフォメーション

農政局の宅配型講座

食の知っ得講座

のご案内



毎日の食生活の中で、「この食べものは安全なの?」とか、「この食品の表示は信用できるのかしら?」といった疑問を持たれることも多いのではないのでしょうか。そんな疑問にお答えするため、当農政局では、ご希望の日時・場所に、職員などを無料で派遣する「食の知っ得講座」を実施しています。是非ご利用下さい。

お申し込みまでのおおよその流れ

1 グループを作る

10人程度以上のグループを作って下さい。自治会、PTA、消費者団体などのほか、新たに作ったグループでも構いません。

2 講座を選ぶ

講座名一覧の中から、受講したい講座を選んで下さい。

3 会場を確保する

主催者である皆さんに会場を確保して頂くのが基本ですが、確保が難しい場合は、お気軽にご相談下さい。

4 申し込む

島根農政事務所にお申し込み下さい。その際、お名前、ご希望の日時・講座名、参加人数などをお知らせ下さい(都合により、ご希望に添えない場合もあります)。

講座名一覧

- ・よくわかる食品安全
- ・よくわかる農業に関する安全性の確保
- ・よくわかる食品のトレーサビリティ
- ・よくわかる食品の表示
- ・気をつけてますか? 毎日の食事 - 健康づくりのための「食事バランスガイド」活用法 -
- ・食料自給率と日本型食生活について
- ・家庭でできる食中毒予防 - 微生物による食中毒とその予防策 -

講座の内容等ご不明な点は、島根農政事務所消費生活課(TEL0852-24-7311)まで、お気軽にお問い合わせ下さい。